



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	横浜市立市場小学校けやき分校	階数	地上5F
建設地	横浜市鶴見区元宮二丁目5番29号	構造	S造
用途地域	市街化区域、工業地域、準防火地域	平均居住人員	850 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年2月 竣工	評価の実施日	2020年3月5日
敷地面積	4,593 m <sup>2</sup>	作成者	松本拓也
建築面積	2,612 m <sup>2</sup>	確認日	2020年3月6日
延床面積	7,695 m <sup>2</sup>	確認者	定森淳一



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5**

S: A: B+: B-: C:

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

参照値	100%
建築物の取組み	91%
上記+ 以外の	91%
上記+	91%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.2

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.9

### LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.5

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		その他
総合	・建設から解体までのライフサイクルコスト低減を図り、省エネルギー及び環境負荷低減策、低炭素に配慮した計画としている	0
Q1 室内環境	・開口部遮音性能への配慮・昼光率の確保・空気質環境への配慮	Q3 室外環境(敷地内) ・緑地、中高木の設置・神奈川県産木材の採用、地域開放エリアを設ける等の地域性への配慮を行う
LR1 エネルギー	・高性能断熱材を採用している・LED照明等の高効率設備機器を採用している	LR3 敷地外環境 ・省エネ性能を高め、地球温暖化防止に努めている・砂塵の抑制に配慮している・チェックリストの過半を満たす等、光害の抑制に努めている
Q2 サービス性能	・機能性に配慮する・耐用年数の長い部品部材を採用している・空間のゆとり、荷重のゆとりに配慮している	
LR2 資源・マテリアル	・節水性能への配慮・躯体材料及びそれ以外において、リサイクル材を活用している・防水工事のプライマー等、化学物質の使用削減に努めている・特定フロンを含まない断熱材を採用している	

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



### 4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <非住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号( ~ )を示し記述してください。

建物名称 **横浜市立市場小学校けやき分校**

#### 建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving

重点項目への取組(5点満点)

【省エネルギー性能】

**3**

省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)

この建物の設計一次エネルギー消費量 **20** %削減



一次エネルギー消費量基準

適合

外皮基準

対象外

受付日

2018年1月4日

0

誘導基準

エネルギー対策 ( 建物外皮の熱負荷抑制 自然エネルギー利用 設備システムの高効率化 効率的運用)

・高性能断熱材の採用

#### 健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community

重点項目への取組(5点満点)

【快適・働きやすさ】

**3**

室内環境対策 ( 温熱環境対策 光環境 空気質環境)

・昼光率3階普通教室(1) -2.99%

・内装材、下地材、天井内はF 材とする・全館禁煙とする

機能性対策 ( 機能性 知的生産性向上の取組)

・バリアフリー新法の建築物移動等円滑化誘導規準を満たす・建物コンセプト、内観パースの作成

室外環境(敷地内)対策 ( 敷地内温熱環境の向上)

#### 防災への配慮 (R) Resilience

重点項目への取組(5点満点)

【防災】

**3**

耐用性・信頼性 ( 耐震・免震 部品・部材の耐用年数向上 信頼性)

・床:ビニル床シート20年、壁:せっこうボード30年、天井:せっこうボード30年

・給排水管は上位3種がB以上、Eは不使用

#### 地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape

重点項目への取組(5点満点)

【地域・まちづくり】

**3**

室外環境(敷地内)対策 ( 生物環境 まちなみ・景観 地域性への配慮)

・木材は可能な限り神奈川県産材を使用

・2階ほっとスポット、玄関廻りの庇・ピロティー

・地域開放エリアを設ける

・光庭、フェンスの設置

太陽光発電などの導入

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

エネルギーマネジメントシステム導入